

久留米大学では、他施設と共同で実施する下記研究のために、市民の方から取得された調査票情報等を久留米市役所より提供を受けています。

なお、下記研究は久留米大学の倫理委員会にて「社会的に重要性が高い研究」等の特段の理由が認められ、研究機関長の承認を得て実施しています。当該調査票情報等の使用については、研究計画書に従って匿名化処理が行われており、研究対象者の氏名や住所等が特定できないよう安全管理措置を講じた取り扱いを厳守しています。本研究に関する詳しい情報をご希望でしたら問い合わせ担当者まで直接ご連絡下さい。また、本研究の成果は学会や論文等で公表される可能性があります。個人が特定される情報は一切公開しません。本研究の研究対象者に該当すると思われる方又はその代理人の方の中で調査票情報等が使用されることについてご了承頂けない場合は担当者にご連絡ください。なお、その申出は研究成果の公表前までの受付となりますのでご了承願います。

【研究課題名】久留米市におけるハイリスク妊産婦とその出生児に関する調査

【研究代表機関及び研究代表者（情報の管理責任者）】

研究代表機関（研究代表者）：久留米大学医学部小児科学講座 助教 酒井 さやか

調査票情報等の提供先：久留米大学医学部小児科学講座

調査票情報等の提供元：福岡県久留米市役所

【研究分担者・共同研究者】

- ・福岡県久留米市役所 子ども未来部 こども子育てサポートセンター 所長 清水 知子
- ・福岡県久留米市役所 子ども未来部 こども子育てサポートセンター 課長補佐 大久保 晴美
- ・福岡県久留米市役所 子ども未来部 こども子育てサポートセンター 保健師 阿比留 千尋
- ・久留米大学医学部小児科学講座 教授 山下 裕史朗
- ・久留米大学医学部小児科学講座 准教授 永光 信一郎
- ・久留米大学医学部神経精神科学講座 教授 内村 直尚
- ・久留米大学医学部産科婦人科学講座 教授 吉里 俊幸

【研究対象者】

- 1) 届出期間：西暦2017年10月から西暦2019年9月までの間
- 2) 届出場所：福岡県久留米市 子ども未来部
- 3) 対象：当該期間に妊娠届・妊婦転入届を出した妊産婦

【調査票情報等の項目】

調査票情報等：【年齢、既往歴、服薬歴、出産歴、家族形態、分娩状況、養育状況 等】

授受の方法：郵送・宅配 電子的配信 直接手渡し その他（ ）

【研究目的】

上記の診療情報を使用し、社会的ハイリスク妊産婦とその出生児の実態に関する研究を行う。

【研究（利用）期間】久留米大学倫理委員会承認後から西暦2024年11月まで

【利益相反に関する事項】

本研究は特定企業からの資金援助はないため利益相反は発生しません

【問い合わせ先】

（本学）研究責任者：久留米大学医学部小児科学講座 助教 酒井 さやか

電話：0942-31-7565 E-mail: sakai\_sayaka@med.kurume-u.ac.jp

久留米市問合せ担当者：久留米市 子ども未来部 子ども子育てサポートセンター 担当 大久保

電話：0942-30-9731 E-mail: kokosapo@city.kurume.fukuoka.jp